



もうすぐ開館33周年

芹沢銈介美術工芸館は、1989（平成元）年国見キャンパス内にオープンし、今年6月23日で開館33周年を迎えます。

芹沢銈介は「型絵染」という独自の染色技法で、人間国宝に認定された染色家です。当館には、芹沢銈介の「作品」と「コレクション」、「美術工芸館コレクション」があり、合わせると約13,000点にのぼります。これらの所蔵品を、年数回テーマを決めて展示し、現在まで約90以上の企画展を開催してきました。企画展の一部は再編成し、ダイジェスト動画としてHPでご覧いただけます。

通信教育部の学生は無料で入館できる施設です。

現在、臨時休館中ですが、再開の際はぜひご利用ください。

〒981-8522

宮城県仙台市青葉区国見1-8-1

国見キャンパス2号館 TEL：022-717-3318



HP



Twitter



当館オリジナルグッズが紹介されました

4月19日、仙台経済新聞webサイトで当館のオリジナル便箋型ノートが紹介されました。

『仙台ミュージアムグッズコレクション2022Spring』という記事で、各ミュージアムイチ押しグッズを集めた企画です。



当館オリジナル便箋型ノート